

2010 香川大学 英語  
問題 [ I ]

- 1) (1) 容姿を変えるために身体の一部を作り変える。  
(2) 火傷をした皮膚に移植を施したり，加齢で髪が失われた頭部に植毛する。
- 2) フランスのファッションの人気の高かったから。
- 3) 体形を変えるために窮屈な衣服を身につける必要をなくした。
- 4) 顔を白くして自分たちをより魅力的にみせるため。
- 5) (1) はるかに安全である。(2) 時間を節約できる。
- 6) 伝統的な長くゆったりとしたスカートに代わり，短いスカートをはくようになった。
- 7) Pの文字で始まる単語を何週間も繰り返し発音した。
- 8) 身体に障害を持って生まれた子供の容姿を良くする。
- 9) コンピュータで手術後の顔を予め見たり，レーザー光線で手術が迅速にできるようになった。
- 10) (1) 危険である。(2) 痛みを伴う。(3) 普通の人には多少高価である。

高松高等予備校

2010 香川大学 英語  
問題 [II]

- 1) (1) 筆者の身長がどれくらいか。 (2) 筆者の家族が朝食に何を食べるか。
- 2) おばあさんは、私の外見や食習慣と、その他のいくつかの事実を結びつけて考えることができなかった。
- 3) おばあさんの年齢を考慮すると、敬意を払う必要があると思ったから。
- 4) 唯一朝食となりうるのは、味噌汁、ご飯、漬け物だけだと考えていた。
- 5) 咳をしたり、足音を立てることで、筆者が近づいていくのを知らせるようにした。
- 6) 息子さんから借りていたシャベルを返すために、おばあさんの家へ行ったこと。
- 7) 筆者に対して、何を言おうか、また何を言えるかが分からなかったから。
- 8) 両者ともに同程度に無知であるということ。
- 9) コーヒーを飲む、ナイフとフォークでステーキを食べる、イスに座る、ベッドで寝るという西洋特有のやり方を筆者は行わないということ。
- 10) 外国人であっても日本文化に同化しようということが、日本人は分かっているということ。

高松高等予備校

2010 香川大学 英語  
問題 [Ⅲ]

When I was an elementary school student, I took part in my local fall festival. In my neighborhood, every boy born and brought up there was supposed to join in it at the age of seven. The practice for the festival began in early September. We children were taught how to play the drum and gong in the neighbor shrine. After the practice we were very happy to be served *udon* noodles. While eating them, I would chat with the kids of my age and older than me. Until then I had not been so friendly with them, but through the practice and chat we became good friends. Besides, the neighbor adults who took care of us taught us both good and bad things about the world schoolteachers would never teach us. Through such experiences, I felt that now I was a bit more mature.

高松高等予備校